

平成21年度から指定管理者制度を導入した施設における効果について

[別紙 7]

・経費の効果額について(平成21年度における見込み額)

	直営で管理した場合 の管理経費(想定額)	利用料金等の 収入額(想定額)	指定管理料	平成21年度 の効果額	備考
五日市ファインプラザ	133,061,549	19,876,970	97,657,633	15,526,946	(減)職員人件費 (増)スポーツ教室講師謝礼
あきる野ルピア	31,870,588	13,420,000	7,600,000	10,850,588	(減)職員・非常勤職員人件費
秋川ふれあいセンター	21,940,750	1,500,000	19,461,000	979,750	(減)非常勤職員人件費
合計	186,872,887	34,796,970	124,718,633	27,357,284	

・サービスの向上について(提案書の内容)

	指定管理者による効果等
五日市ファインプラザ	プールの使用時間を拡大(午前10時～午後9時を午前9時～午後9時に変更)
	トレーニング室の指導員を常駐
	主催事業の増加(これまでの事業を継承するとともに、市民のライフステージにあわせたプログラムメニューを展開) 【フロアプログラム】 ・はつらつ健康体操[高齢者]・チェアビクス[中高年・高齢者]・はじらつヨガ[高校生以上]・幼児体操教室[未就学児]・託児付きのバレーボール教室[中学生以上]など 【プールプログラム】 ・親子で水遊び[3歳～未就学児と保護者]・水中ウォーキング&ストレッチ[高校生以上]・シルバーいきいきスイミング[中高年・高齢者]など 【トレーニング室プログラム】 ・各種ショートプログラム・コース制プログラムなど 【文化プログラム】 ・手編み初級クラス・アロマセラピー基礎講座など
	プール自動監視システムを導入
	トレーニング室の機器をリニューアル
	スポーツ関連商品を販売
あきる野ルピア	あきる野市やあきる野市商工会、秋川駅北口会などの各種団体と連携するとともに、秋川キララホールや中央図書館と連携した事業など、あきる野ルピアの館内だけではなく、秋留野広場をはじめとする北口地域全体で展開することにより、あきる野ルピアの利用者増と地域全体の活性化を相乗的に図る。
	市民が集い、憩い、学べる場として、あきる野ルピアを中心とする秋川駅北口地域における自主事業を展開する。
	商工会や地域の商店会との連携による地域産業の振興事業を実施する。
	各種の市主催事業を受託するとともに、生涯学習事業に関連した講演会やイベント等を実施する。
秋川ふれあいセンター	市民の誰もがボランティア活動に参加できるよう、きめ細かい情報提供や活動スペースの充実、コーディネイト機能の充実、団体間のネットワークの構築、研修会や講演会の開催などを推進し、ボランティアの拠点としての機能充実を図る。
	市民との協働による福祉活動を推進するため、ふれあい福祉委員や民生・児童委員等との連携を図り、ふれあいのまちづくり事業の拠点とする。社会福祉協議会が地域や職場で培った知識と経験を生かし、障がい者や高齢者介護などの相談、支援活動を充実する。